

人生会議をご存じですか？

【資料③】

人生会議とは…

自分らしく人生を生きるための取り組みです。もしもの時のため、自身が望む医療やケアについて家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組みのことです。

なぜ、人生会議をするの？

誰でも、いつでも、命にかかわる大きな病気やケガをする可能性があります。そのような人生の最終段階において、多くの方は自分の^{おも}想いを伝えられず、望む医療やケアが受けられないことがあります。そうならないように、あらかじめ周りの人に自分の想いを伝えておくことが重要です。医療や介護の分野では、これをACP(アドバンス・ケア・プランニング)と呼んでいます。

人生会議の進め方

<ステップ5>

文書に残して**伝え**ましょう

話し合った内容を大切な人に伝えて共有しましょう



家族・医師・看護師等を交えた話し合い

人工呼吸器はつけない

<ステップ1>

大切にしていることは何か
考えてみましょう

家族に負担をかけたくない

孫と一緒にいたいなあ

<ステップ2>

もしもの時、あなたの想いを代弁してくれる人は**誰**か考えましょう

<ステップ3>

主治医に**相談**してみましょう



これからの治療やケアはどうなるの？

<ステップ4>

希望する医療やケアについて
話し合いましょう

入院するのはいやだ

病院で手厚いケアを受けたい

「気持ちが変わること」はよくあることです。何度も繰り返し考えていきましょう。

人生会議の現場から



人生会議では、その人の望むケアをするため、大事にしたいことや気がかりなことを丁寧に聞き取るように心がけています。自分・家族の生きがいや価値観を意識すること、そして伝えることが大切です。(安城更生病院 杉浦医師)



最期は思い出のある自宅で過ごしたいと自宅に帰り、看取られた患者さんのご家族は、本人の意思に寄り添って良かったとおっしゃっていました。そういった言葉を励みに、支援をしています。(ケアマネジャー 木村さん)

安城市の取り組み

<安城市の目指す姿>本人が望む場所で自分らしく最期まで今を生きる

市では、全ての人が人生会議をできる体制をつくるため、「安城市地域ケア推進会議」にて医療・介護・福祉の専門職と連携し実現に向け取り組む他、市民向けの啓発活動を行っています。

自分らしく人生を生きるために、大切にしていることを、大切な人と話してみませんか。



厚生労働省HPにも情報が掲載されています。下記QRコードから参照可。



◀「人生会議」してみませんか



◀実際にやってみよう！
「ゼロからはじめる人生会議」